

平成 26 年 9 月 30 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立刈谷高等学校 本多 一幾

2. 講師氏名: SCHWIER, E. F 先生

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成 26 年 9 月 24 日 (水) 15 : 30 ~ 18 : 30

5. 参加生徒: 1 年生 21 人、 2 年生 7 人 (合計 28 人)
備考: (例:理数科の生徒) 希望者

6. 講演題目: (英文)

(和文) インターカレートされたトポロジカル絶縁体の構造と電子的特性

7. 講演概要:

トポロジカル絶縁体の作成および利用方法について、スライド、動画、実物の観察などを通してわかりやすく説明していただいた。また、原子の表面を観察する走査型トンネル顕微鏡の仕組みについても説明していただいた。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 150 分 質疑応答時間 30 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演、トポロジカル絶縁体の観察、実験・実習は無し

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者なし、発表用スライドに日本語訳あり

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

研究内容の紹介、SCHWIER先生から頂いた講義内容のサマリー、キーワード

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項:

トポロジカル絶縁体を実際に持ってきていただき、手にとって観察することができた。